

## 令和 4 年度 大会実施基本方針

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中、選手・関係者の安全・安心を第一に考え、以下の基本方針に従い大会を開催します。また、状況に応じ対応するため各大会直前に HP にて諸注意を示します。皆様のご理解とご協力をお願いします。

### 1. 感染対策

- (1) 大会は無観客試合を原則とし、来場者を制限する。
- (2) 入場時に検温を行い、チェックリストの提出を義務づける。
- (3) 分散実施で大会期間が長くなるため、予選初日を除き土曜日に大会を実施する場合がある。  
※ 4/30 の土曜日については午後からの実施を考えています。
- (4) 感染状況により大会延期・規模縮小・大会中止等を主催者で判断し、変更する。

### 2. 大会参加同意書

別紙「大会参加同意書」を用いて、生徒・保護者の同意を得た上で、大会に参加してください。別書式にて同様の書類を提出している場合、これに換えることができます。各校で 1 ヶ月間保管し、要請があったときは速やかに提出してください。

### 3. 感染予防チェックリスト

原則として無観客試合のため、入場は大会役員・選手・顧問のみとし、保護者・応援の生徒の来場は禁止します(個人戦のベンチコーチはなしとします)。別紙「感染予防チェックリスト」に、必要事項を記入し、大会受付に提出してください。また、来場された顧問の先生方は、可能な限り大会運営の補助にご協力ください。

### 4. 春季大会結果の扱いについて(令和 4 年度特例措置)

※以下の考え方は「春季大会」が完了していることを前提条件とする。

- (1) 「関東高校団体選手権大会男子東京都予選会」が中止になった場合は、「春季大会」結果で各校上位 3 ペアの合計点数により代表校を決定する。
- (2) 「全日本高校選手権大会(全国高校総体)男子東京都予選会」が中止になった場合は、「春季大会」において 5 位入賞ペア(ベスト 8)を東京都代表選手とする。
- (3) 「全日本高校団体選手権大会(全国高校総体)男子東京都予選会」を開催するにあたり「関東高校団体選手権大会男子東京都予選会」が中止となった場合、「(1)」の考え方による上位 16 校で予選会を実施する。
- (4) 「全日本高校団体選手権大会(全国高校総体)男子東京都予選会」が中止になった場合は、「関東高校団体選手権大会男子東京都予選会」における優勝校を代表校とする。
- (5) 「全日本高校団体選手権大会(全国高校総体)男子東京都予選会」が「(4)」の方法によっても選出できない場合は、「春季大会」結果で各校上位 3 ペアの合計点数により代表校を決定する。

### 5. その他

専門部としてはすべての関係者が規則を遵守することで、はじめて安全な大会運営が可能になると考えています。選手が濃厚接触者となった等の場合には、出場辞退など適切な対応にご協力ください。あわせて、保護者への周知・対応に関しても、各校で責任をもってご対応ください。

以上